

ユニオン恥の上塗り！ 事故から3週間＝会社に 申し入れは出したの？

ユニオンの『組織情報』No.392(5/13付)はケツサクである。『週刊文春』の記事をもって「JR総連、西労、海労ってなに!？」と、どうやら「JR西労やJR総連は以前から革マル派との関係が指摘されているのです」という箇所のみでやっと書かれたもののようである。あの悲惨な事故の翌日、『組織情報』No.391(4/26付)を発行してから3週間もたって、やっと出た組織情報が毎度おなじみの革マルキャンペーンだけとは、なんと責任組合として恥ずかしいかぎりである。われわれは『組織情報』No.391に対しても『週刊文春』についてもとっくに見解を示している。言われっぱなしで頭にきて、会社の指導もなければ、反撃する内容もないではどうしようもないところに、『文春』の記事が出て飛びついたというわけである。

『組織情報』では「二度と事故を起こさないために労使が何をしなければならぬか。この取り組みなくして・・・」とのことだが、ユニオンは、この3週間いったい何をやってきたのか!当然、JR東海においても事故撲滅に向けて労使の協議を始めていると思うが、いつ、どのような申し入れをしたのか明らかにしてもらいたい。JR東海労は、すでに2件の申し入れを提出、100名を超す組合員が現地へ献花に訪れ、事故撲滅へたたかいを開始している。

「安全優先の企業風土づくり」などと、そうではない現実を実感してのことではないだろうが、ご忠告申し上げる。恥の上塗りはおやめなさい。

デタラメ週刊誌!! 文春だけがネタ元か!
高見運転士は同じJR連合の仲間じゃないのか!
JR東海の日勤フォロワーで社員をイジメて
いるのはユニオンの組合員ではないか!